

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55 ℃ ～ 85 ℃ (注1)	保存温度範囲	-10 ℃ ～ 60 ℃ (注2)	
	電 圧	AC 50 V	使用湿度範囲	95 %以下 (注3)	
	電 流	0.3 A	保存湿度範囲	40 % ～ 70 % (注2)	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz)で測定する。	60 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力: 86.4 N 以下 引抜力: 3.6 N 以上	○	—
	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向各 3 回試験する。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2 ℃, 湿度 90 ～ 95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85 ℃ 時間 30 → 30 分 を 5 サイクル試験する。 (槽の移し換え時間は 2 ～ 3 分)		○	—
	耐熱性	温度 85 ℃中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55 ℃中に 96 時間放置する。		○	—
	塩水噴霧	濃度 5 % の塩水, 48 時間放置する。	①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度 25 ppm, 25 ± 2 ℃, 75 ± 5 %RH, 96 時間放置する。 (試験規格:JIS C 60068)		○	—
	はんだ耐熱性	リフローの場合:ピーク温度 MAX 250 ℃ 220 ℃以上 60 秒以内	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと	○	—
		はんだごての場合:こて温度 360 ℃ はんだ付け時間 5 秒以内		○	—
はんだ付け性	はんだ温度 240 ± 3 ℃, 浸せき時間 3 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95 %以上が 新しいはんだで濡れていること。	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
0					
備考			承認	NH. NAKATA	17.05.17
注1. 通電時の温度上昇を含みます。			検 図	HT. YAMAGUCHI	17.05.17
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。			担 当	MT. ITANO	17.05.17
注3. 結露しないこと。			製 図	MT. ITANO	17.05.17
試験規格の記載のない試験方法は、IEC 60512(対応規格 JIS C 5402)を適用している。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-362075-83-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	FX10A-144P-SV4 (83)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL570-0058-2-83	△ 1/1